

もしかして、こんなことに困っていませんか…？

【SOSの発信】

『ママ友と関わるのが面倒だから、一人で子育てしているけどとっても大変。どうしたらいいの？』

『うちの子、他の子と違うけど大丈夫かな？
誰にも言えない…。』

『子どもが自宅で暴れて手がつけられない。
病院に連れて行きたくても拒否している。
どのように連れていけばいいんだろう。』

『親亡き後、障がいがある子どもがどう
生きていくのか、心配でたまらない。』

『一人で家にいると寂しくて、訪問販売の人
が唯一の話し相手なんだよね。』

『娘夫婦と同居しているんだけど、年金の通帳
を取られちゃったよ。』



『うちのおばあちゃんが、最近物をとられたと
嫁の私を泥棒扱いする。これって認知症？』

『死にたくなっちゃった…。』

『子どもが言うことを聞かなくて、
つい何度も叩いてしまう。』

『息子がずっと家に閉じこもって…。』



『詳しく言えないけど、どこに相談したら
いいかわからない悩みがある。』

『お金がなくて生活が苦しい。』

『優しい夫だけど、
突然暴力を振るわれることがある。
みんなそうなのかしら…？』



まわりの方へ、こんな人身近にいませんか？

【SOSの受信】

『あの子、最近見かけないし、学校へも行っていない
みたい。』

『お父さんが「しつけ」と称して何度も叩いている。』

『子どもに障がいがあるようだけど、お母さんが誰にも
相談していないみたい。』

『知り合いに心の病を抱えている人がいる。病院に行く
ように言っても本人が大丈夫と言う…。』

『隣の家の息子さん、ずっと引きこもっているみたい。』

『いつも酔っぱらってお酒を買いに来るおじいちゃん
がいるけど、大丈夫かな？』

『あのおばあちゃん、最近急に身なりがだらしく
なっちゃったね…。』

『ポストに郵便物がすぐたまっている。
どうしたのかな？』

『ご近所の家がゴミの山になっている。家族で住んで
いると思うけど姿が見えないし、どうなっちゃって
るんだろう…。』



●困った時、気付いた時、まずはこちらへ

困りごと相談電話 (海老名市社会福祉協議会)	046-235-0220
---------------------------	--------------

●困りごと別の相談先

困り事・知りたい事	相談先	TEL
子育ての悩み	子育て相談課	046-235-4825
心身の健康のこと (子ども)	こども育成課	046-235-7885
子どもの発達のこと	わかば学園	046-292-1088
20歳未満の方の 教育相談	教育支援センター (えびりーぶ)	046-234-8700
障がいのこと	障がい福祉課 (虐待防止センター)	046-235-4813
〃	ゆうむ 結夢	046-235-2704
〃	ゆうむぶらす 結夢+	046-240-9751
〃	びーなす びーなす	046-292-1122
〃	K T S (当事者による相談)	046-200-7565
高齢の方のこと	地域包括ケア推進課 (虐待防止センター)	046-235-4950
心身の健康のこと	健康推進課	046-235-7880
〃	厚木保健福祉事務所	046-224-1111
生活全般のこと 市役所について	市民相談課	046-292-0880
生活困窮・経済難	生活支援課	046-235-4821
女性の相談 (DV)	市民相談課 (女性専用ダイヤル)	046-231-2224

わたしたちの暮らしをとりまく現状

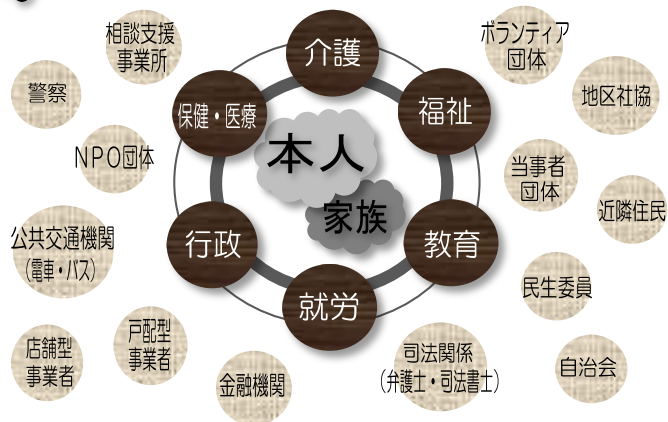
～無縁・孤立社会と呼ばれる社会現象

- 核家族化から単身世帯へ
- 世帯・地域の高齢化
- 自殺者の増加
- 高齢者・障がい者・児童の虐待
- ごみ屋敷問題
- 孤立死・一家で餓死
- ニート・ひきこもり・不登校…
- 便利社会
- 生活困窮者

なぜ？

- 自分のことは知られたくない、他人のことも知らないでおこう。
- 『自立』…人に迷惑をかけないように自分で何とかしないと。
- 困っている、なんて言ったら社会から見放されてしまうかも。

「ももるつながるネットワーク」 社会福祉協議会(困りごと相談)



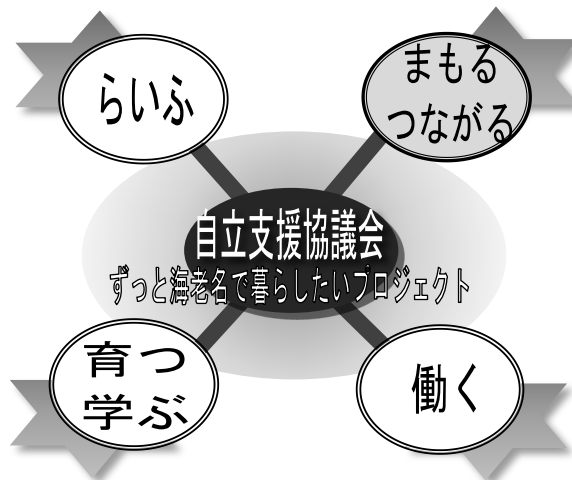
- 直接困ったことは言えなくても話ができる相手があると安心。
- ちょっとでいいから休める場所があるといい。
- 一生懸命がんばってる人を支える人がほしい。
- 気づく、そっと見守る、いざというときには支える。
- 自分(家族)だけではどうにもならないことも誰かの介入であらたな関係ができる。
- 地域・学校・関係機関…どこかにつながるといい。
- 障がい・子ども・高齢などの分野に区切らず気軽に相談できる体制。

「ずっと海老名で暮らしたいプロジェクト」って？

海老名市自立支援協議会※では、次のねがいをかたちにするために目的別の4つのチームを作り、話し合いを重ねています。

《ねがい》

- 住み慣れた海老名で仲間をつくり、自分らしく楽しく活動したい。
- 質の高い福祉サービスを受けて安心して暮らしたい。
- 障がいがあってもなくても、温かい目で見守られ、困ったときは相談に乗ってもらえる家族や隣人、仲間や事業所がある、そんな地域をつくりたい。



チームまもるつながる

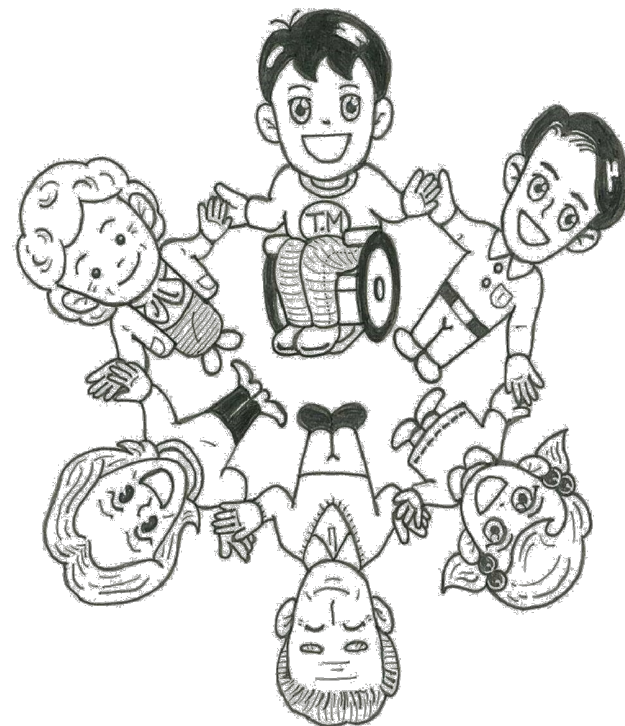
今回「チームまもるつながる」は、地域で暮らす困り感を抱えている人のSOSを受け止め、気軽に相談できるようお知らせする目的で、このリーフレットを作成しました。

※海老名市自立支援協議会とは

海老名市に在住する障がい児者のよりよい地域生活を支援するために、関係諸機関及び団体のネットワークを形成し、福祉サービスや社会資源の利用等を総合的かつ継続的に調整・推進することを目的とする協議会です。

「困ったな…」と思ったら
「困っているのかな…？」
と気付いたら

～気付き・つながり・支え合い～



海老名市自立支援協議会 チームまもる・つながる

2018年12月 改編